



# 学校だより

川越市立山田中学校

令和5年3月13日 発行

## 学校教育目標『人を尊び 本気で学び たくましく』

～ふるさと川越山田に自信と誇りを持てる生徒の育成～

### 感謝

校長 守岡 信一

7日（火）に「3年生を送る会」が開催されました。

前日の夕方、ある先生から「会場がすばらしいのでぜひ見に行ってみてください」と声を掛けられました。体育館に行くと、明るく華やかな装飾が私の心まで明るくしてくれました。装飾には上手に空間を使ったもの、3年生全員の名前が入ったもの、立体的なスローガン、くす玉などが飾られ、一人一人の椅子には丁寧に葉が置いてありました。

当日、動画では世間で流行しているものを上手に取り入れたり、学年全員の生徒たちが参加できるように工夫したり、様々な形で「3年生に喜んでもらおう」、「感謝の気持ちを伝えよう」とする在校生たち、先生方の気持ちに、私は心を打たれました。そして、3年生からのお礼（学年合唱）では、とても美しいハーモニーを体育館いっぱいに響かせてくれました。3年生はとてもよい表情をしていました。3年間の中学校生活を振り返り、卒業への意識と決意が高まったように思います。実行委員さん、生徒会本部さんの運営もとても立派でした。ありがとうございました。今後もこのように「やってよかった」という経験や体験を本校の生徒たちに積ませて、豊かな心を育てていきたいと思っています。

「光陰矢のごとし」ということわざがありますが、2日後が第76回卒業式です。今年度の卒業生は102名です。3年生は、本校のリーダーとして行事や部活動で活躍してくれ、いつでも下級生の憧れの存在でした。本校が優しく、温かく、そして前向きな雰囲気であるのは3年生のおかげです。心から感謝しています。これから先、それぞれの個性を生かし、常に向上心をもって、自らが信じる道を生きてほしいと思います。たとえ、迷って転んでも、それもすべて新たな行動のバネにもなるし、成功へ続く道にもなります。そのために、大きな夢をもってほしいと思います。

夢は願うことから始まり、皆さんに勇気を与えてくれます。夢は大きければ大きいほど叶えることは難しく、厳しいこともあります。忍耐を教えてください。努力と行動なくして成功はありません。夢を叶えるまで、簡単に諦めてはいけません。たとえ失敗したときでも、それで終わらせるのではなく、その経験からさえも謙虚に学び、粘り強く努力を続けてください。夢はいつでも皆さんの味方です。山田中学校で学んだことを今後の人生の礎とし、自らの可能性を大きく広げ、幸せな人生を送ることができるよう、皆さんのさらなる活躍を期待しています。